

徒然なる日記120923～優先順位 をつけること～

E-book推進協会

優先順位をつけること

今日は休み。あれもこれもしたい。そのあれこれを全部やるには時間が足りない。仕事も積み残しがあり、期限がある。本来、そっちを先にやらなければいけない。でも、気持ちは他の、プライベートの、休日らしいことをやりたくなる。読書、こういう執筆、FB覗き見、ネットサーフィン、e t c。

傾向として、仕事を後回しでぎりぎり、尻に火がつき始めてようやく本腰入れる。そんなきらいがある。直さねば、と思いつつ、直らない。つまり、仕事を優先して終わらすようにしなければと思いつつ、それができていない。

直すということ自体の優先順位が低いということだろう。合理的な優先順位のつけ方と、心のおもむくままにつける優先順位があると思う。休日は往々にして、心のままに優先順位をつけてしまう。前日、「明日はこれをしよう」と思っててもつい、娯楽的なものに時間を費やし気味だ。つい本屋に寄り、不急の立ち読みに時間をかけたり。

こんなことでは、夢の実現が遠のくばかり。メリハリつけたすごし方をしなければいけない。休日も、平日も。せめてましなのは本を書いていること。本というか駄文の日記だが。

誰か読んでくれるのか。その実験的な取り組みは一日にして成らない。継続しよう。それは長期的に見た最優先事項である。

2012年9月23日 記す